

京築連帯アメニティ都市圏構想について

1 構想の策定主体

京築地域活性化戦略会議

(福岡県、行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町)

2 策定年月

平成19年2月

3 構想策定の趣旨

京築地域は、古くからの歴史や文化、豊かな自然に恵まれているとともに、北九州空港をはじめとしたインフラ整備や自動車を中心とした産業集積が進んでいる。

このような地域特性、地域資源を最大限に活かし京築地域の活性化を図るため、西村東京大学教授をはじめとする学識経験者や地元の有識者、京築地域の全市町長からなる「京築地域活性化構想策定委員会」を組織し、様々な観点から検討を行った。

これにより、京築地域の総合力を高め、魅力的な地域として発展させるための目標像や方策を示すとともに、県と市町が協働して実施する戦略的プロジェクトを明らかにするものである。

4 構想の推進体制

平成19年6月7日、京築連帯アメニティ都市圏推進会議を設立。構想に基づく戦略的プロジェクトを県・市町が一体となって推進する。

会長：服部 誠太郎 福岡県知事

委員：京築地域7市町長、県各部長

推進会議の下に、幹事会及び5つの戦略的プロジェクトの検討・推進を担う部会を設け、効果的なプロジェクトの実施を図る。